鳴いてる怪獣(2011)

词：YUKI 曲：綱本ナオノブ

無いものねだりウィークエンド 放り投げてるジェリービーンズ

幻想中的周末 抛高吃下糖豆

いい加減どうかしている ありあまるロックンロール

适可而止地做些什么吧 玩玩不必要的摇滚乐

いつまでも動かないまま 情けないや

一直这样一动不动的 太难为我了呀

「早くBLOW UPしなくちゃ」

「那就快点让我爆发吧」

シェイクしてよベイビー グル―ヴを磨かなくちゃ

摇摆吧亲爱的 别那么拘谨啊

君は素晴らしい

你棒极了

どんなにブルーでも波に乗って 風も光も味方にして

多么忧愁也要乘风破浪 光与风也成为了伙伴

永遠みたいな朝に歌いたいだけ

只想在永无止境的清晨歌唱

今日も新しい

今天也是新的一天

七転八倒も承知の上 あの娘は今も夜空の上

一次又一次地栽倒也十分清楚 那个女子如今也在这片夜空上

一番星も捕まえるくらい 飛んでる最中

仿佛能触及那最亮的星星 飞到最高的地方

書きかけのラヴレター 溶けかけてるアイスクリーム

写好的情书 溶化的雪糕

もしあの時…なんて 期待外れアルペジオ

如果那时…响起了意料之外的一串和弦琶音

いつだって惹かれあうんだ 孤独な僕ら

原来孤独的我们一直以来都相互吸引着

「ヒントをもらわなくちゃ」

「上天却一点提示也不给我们啊」

ウェイヴしてよベイビー 4カウント待てないや

亲爱的乘着浪花 等不及数到四啦

危なっかしい

危险逼近

どんなにブルーでも波に乗って 風も光も味方にして

多么忧愁也要乘风破浪 光与风也成为了伙伴

見知らぬ街で迷子になりたいだけ

即使会在陌生的城市迷途也愿意

おびただしい

历尽万难

千辛万苦も承知の上 憧れのあの娘は雲の上

千辛万苦也十分清楚 憧憬的那个女子身处云端

愛されたいよと大きな声で 泣いてる怪獣

高声呼喊“爱上我吧” 哭泣着的怪兽

生まれては消えてく 音の波

转瞬即逝的声音

この惑星の下で 身体を委ねて捧げたいんだ 全て

在这颗流星之下 毫无保留地拥抱吧

後悔は無し

无怨无悔

七転八倒も承知の上

一次又一次地栽倒也十分清楚

あの娘は今も夜空の上

那个女子如今也在这片夜空上

一番星も捕まえるくらい

仿佛能触及那最亮的星星

飛んでる最中

飞到最高的地方

飛んでる最中

飞到最高的地方

鳴いてる怪獣

鸣叫着的怪兽